

沿岸定線観測速報 ちば (2020年2月)

千葉丸：2月7~8, 11~12日

千葉県水産総合研究センター

千葉県農林水産技術会議

令和2年2月19日

黒潮は外房沖でやや接岸し北東に流れていました (図2)。

水温は、銚子・九十九里海域は平年並、外房海域はやや高めでした (表1)。

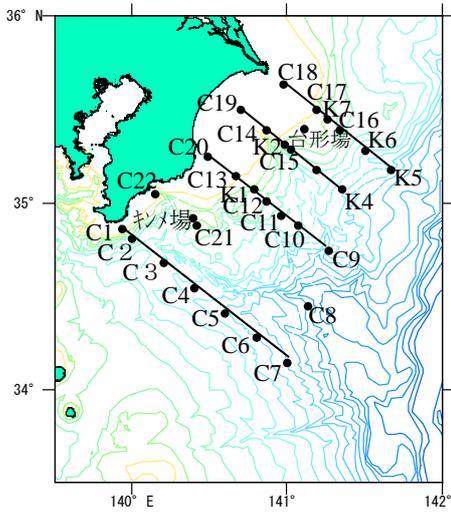


図1 調査点 (C7~9, K5は欠測)

線は北から犬吠埼, 九十九里, 太東岬, 野島埼ライン

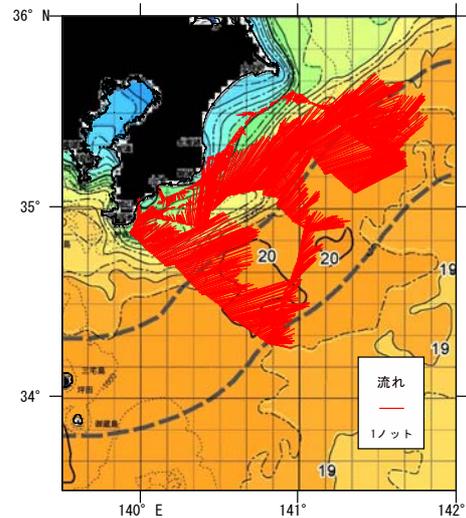
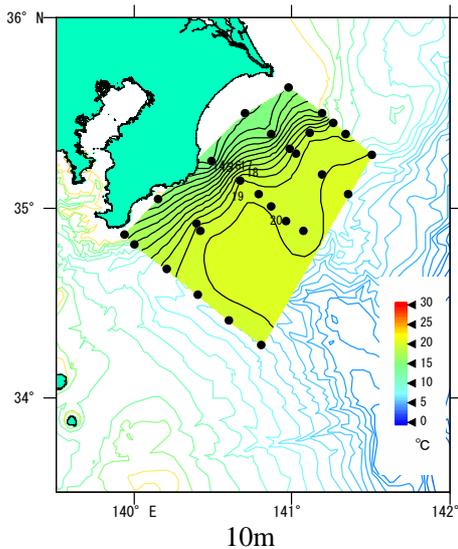
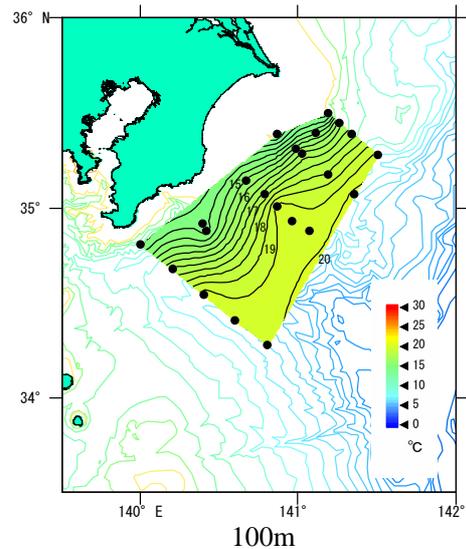


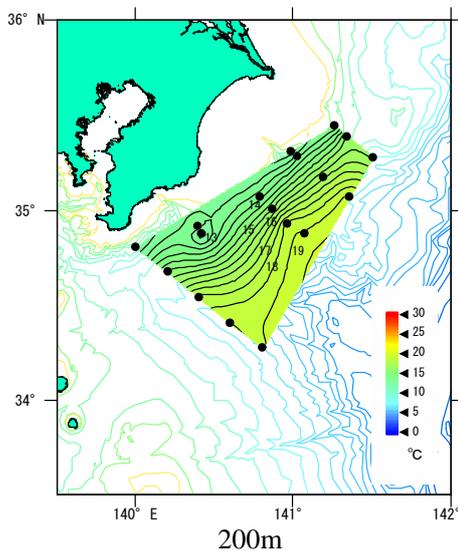
図2 観測時の海況



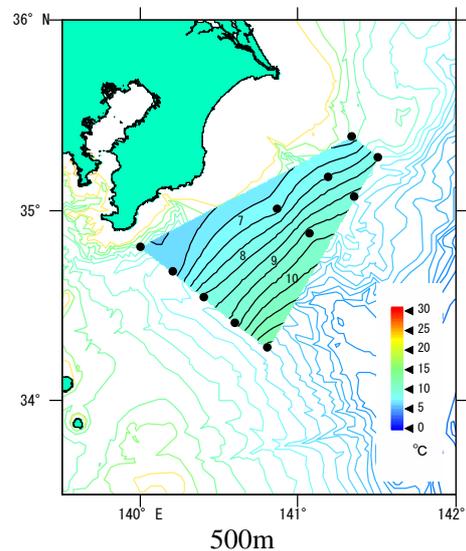
10m



100m



200m



500m

図3 水深別の水温分布

黒潮流路内及び黒潮から暖水が波及する海域には北東へ向かう速い潮が見られました。
 房総沖に水温 19°C以上の暖水が分布し、沿岸の冷水との間に強い水温フロントが見られました（図 3）。
 この暖水は、南部の太東岬、野島埼沖では海面から 200m 深にまで及んでいました。
 クロロフィルは、水深 10m, 50m とともにごく沿岸が多めでした（図 5）。
 キンメ漁場の底層水温は、勝浦沖は前年並み、銚子沖は前年より 2~3°C 低め（図 8）、海面の流速は 3~3.5
 ノットでした。

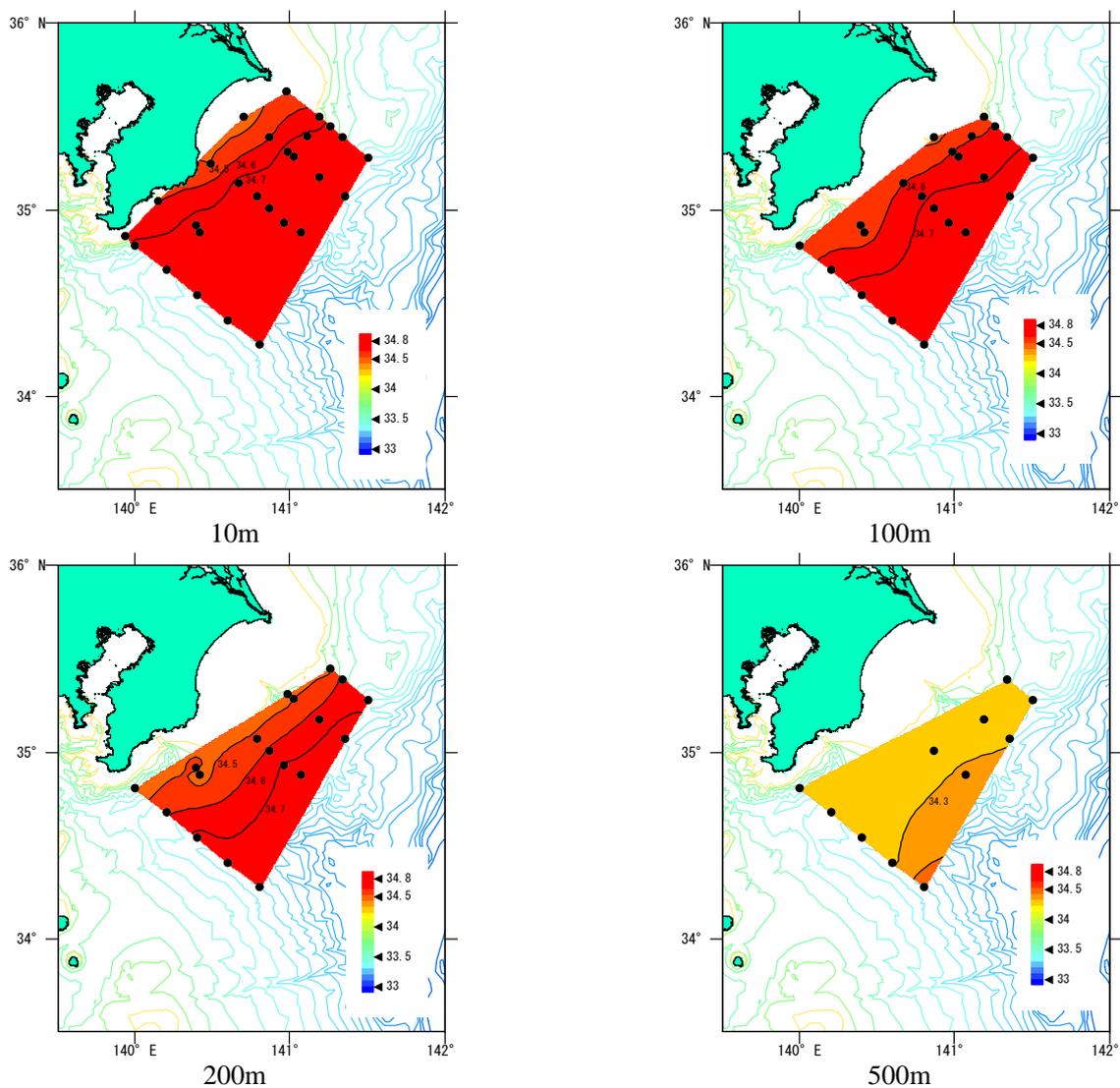


図 4 水深別の塩分分布

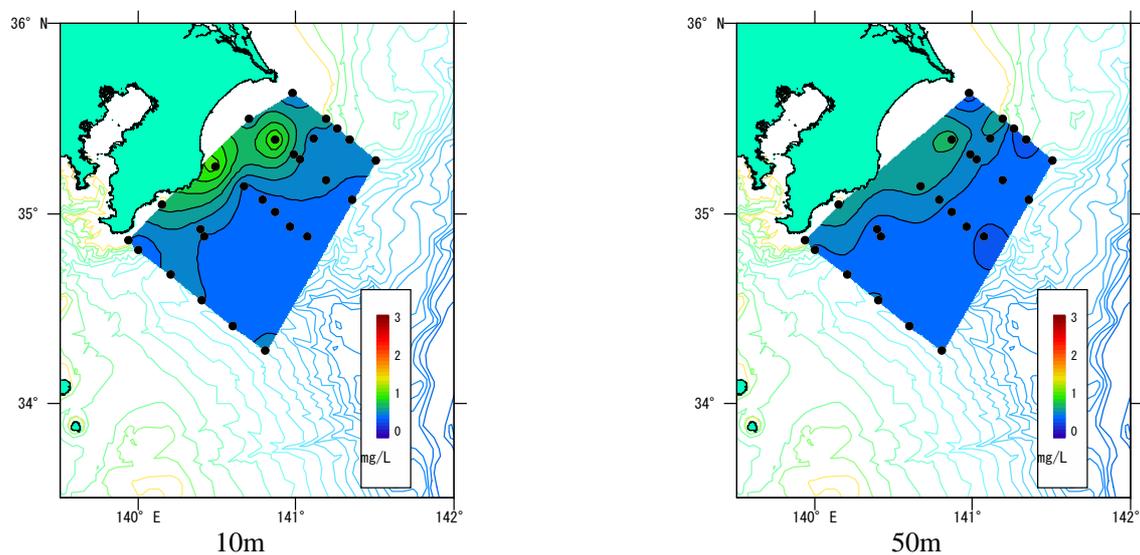


図 5 水深別のクロロフィル分布（単位： μ g/L）

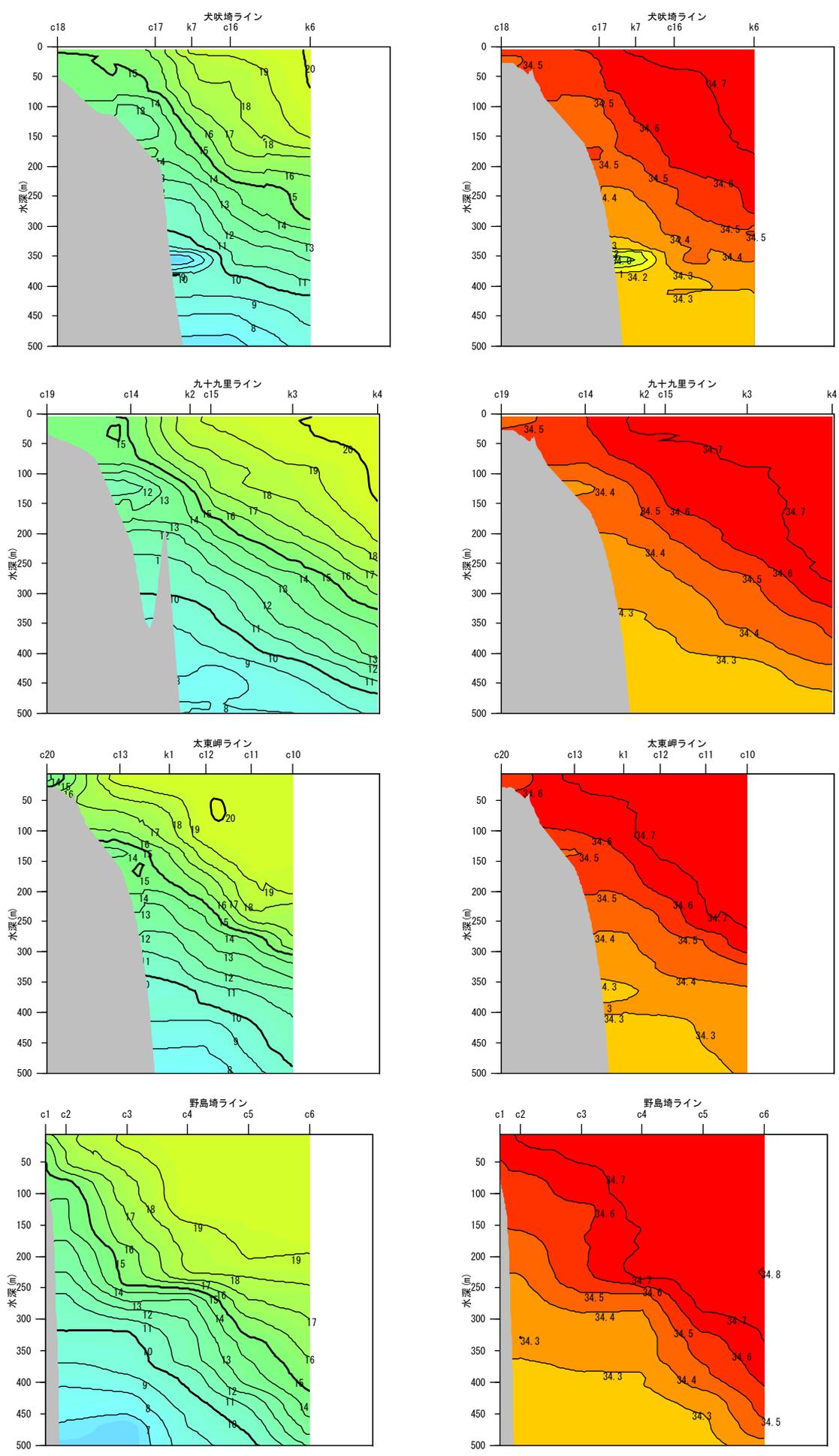
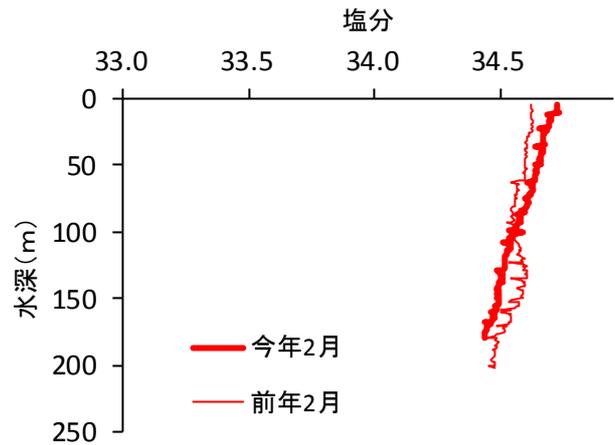
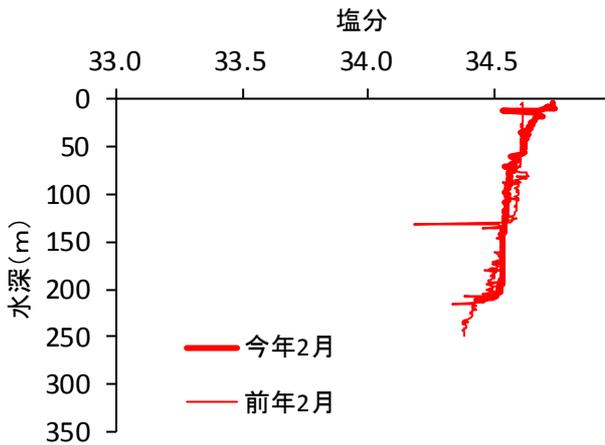
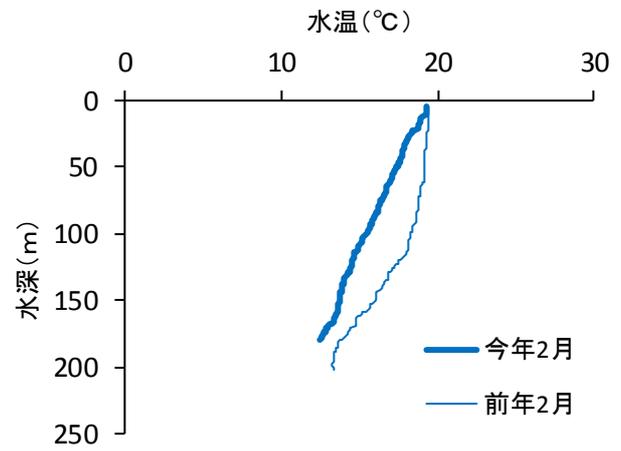
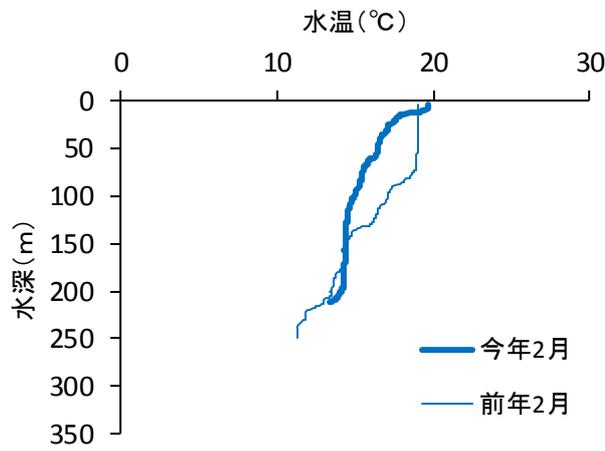


図6 水温鉛直分布

図7 塩分鉛直分布

上から犬吠埼, 九十九里, 太東岬, 野島埼ライン (図1参照)。



勝浦沖キンメ場

銚子沖台形場

図8 勝浦沖キンメ場・銚子沖台形場の水温塩分鉛直分布

表1 海域別平均水温 (°C) と評価

海域	0m		50m		100m		200m	
銚子・九十九里	16.2	平年並	16.2	平年並	15.3	平年並	15.0	平年並
外房	18.5	やや高め	17.2	平年並	17.0	やや高め	15.6	やや高め

*水温評価点 (銚子・九十九里海域：C14~20 計7点)
(外房海域：C1,C3,C11,C13,C21,C22 計6点)

*沿岸水温評価の目安

きわめて高め	2.0 σ ~	
高め	1.3 σ ~ 2.0 σ	
やや高め	0.6 σ ~ 1.3 σ	
平年並み	0 ~ 0.6 σ	
平年並み	0 ~ -0.6 σ	
やや低め	-0.6 σ ~ -1.3 σ	
低め	-1.3 σ ~ -2.0 σ	
きわめて低め	-2.0 σ ~	(σ : 標準偏差)

<資料> 関東・東海海況速報 (図2 ; 2月10日分)